

NEWS RELEASE

2022年9月26日

各位

株式会社ネットリソースマネジメント

ハコレコドットコム株式会社

NRI デジタル株式会社

函館市

ワークラボ函館と NRI デジタルが
「函館市電の混雑回避・分散乗車促進」をテーマに
実証実験を開始

株式会社ネットリソースマネジメント（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：高野昌樹、以下「NRM」）とハコレコドットコム株式会社（本社：北海道函館市、代表取締役 CEO：山田圭飛、以下「ハコレコ」）が運営する「ワークラボ函館^{*1}」と、NRI デジタル株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：雨宮正和、以下「NRI デジタル」）は共同で、函館市電の混雑回避および分散乗車の促進に向けた実証実験を、2022年9月24日に開始しました。

函館市とワークラボ函館は連携協定を締結しており、これまでもワークラボ函館の研究に函館市が協力しています。

今回の実証実験では、函館市企業局の協力を受け、函館市電の車両内に IoT 機器を設置し、取得した画像データを元に、車内の混雑状況、車両の位置、進行方向の把握などを行います。さらに、市電の利用者に対し、停留所に掲示された QR コードをスマートフォンで読み取ると、WEB サイトを通じて、最寄りの停留場に近づいてくる電車の混雑度を知ることができる仕組みを提供することで、混雑回避を促します。

ワークラボ函館と NRI デジタルは、2020 年に、オフィスでのセンシングデータや働く人達の行動ログデータを活用した、オフィス空間におけるよりよい働き方を創出するソリューション開発の共同研究*2 を行いました。そのノウハウを活かし、今回の実証実験（2022 年 9 月 24 日～2022 年 12 月 31 日予定）では、NRI デジタルが開発した IoT 機器および画像解析を含むセンサーから取得したデータを、ワークラボ函館開発のスマートフォン WEB サイトで利用者に情報提供します。

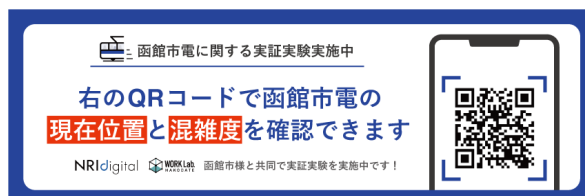
109 年の歴史を誇り、函館市の交通を支える函館市電



WEB サイトの画面イメージ



停留場掲示の QR コードイメージ



NRM、ハコレコ、NRI デジタルの 3 社は今回の実証実験で得られた知見をもとに、地方自治体と連携し、公共交通機関や様々な施設における体験価値（CX: Customer Experience）を向上させるソリューションを開発し、地域活性化・地方創生に貢献していきます。

*1 ワークラボ函館とは、「働く空間」から生まれる「データ」で「働き方」を変え、「働く」に関わる人の幸福度を上げる事を目的としたラボラトリーです。地域の人々の協力を得ながら研究を推進するとともに、働く現場目線でのアプローチによる新たなソリューション開発に取り組んでいます。

*2 共同研究の詳細は、<https://worklab.jp/wp-content/uploads/2020/07/newsrelease-200728.pdf>

【会社概要】

株式会社ネットリソースマネジメント (NRM)

代表取締役社長：高野昌樹

本社所在地：東京都千代田区神田錦町二丁目1番5号 マストライフ神田錦町 3F

ホームページ：<https://www.nrminc.co.jp>

NRMは、事務所内のネットワーク環境に接続されているIT機器の稼働状況を簡便で安全に一元管理できる「カルテサービス」を国内3万社以上に提供し、データによる新しい働き方のカタチをサポートしています。

ハコレコドットコム株式会社 (ハコレコ)

代表取締役 CEO：山田 圭飛

本社所在地：北海道函館市五稜郭町 33-1 五稜郭フコク生命ビル 8F

ホームページ：<https://hakoreco.com>

ハコレコは、「Webで函館に新しい一歩を」というミッションの下、さまざまな地域課題に対してIT/Webを活用した取り組みを行っています。

NRI デジタル株式会社 (NRI デジタル)

代表取締役社長：雨宮正和

本社所在地：神奈川県横浜市西区みなとみらい4丁目4番1号 横浜野村ビル 11F

ホームページ：<https://www.nri-digital.jp/>

NRI デジタルは、野村総合研究所 (NRI) グループのデジタルビジネス専門会社です。デジタル化戦略の構想から、先端ITソリューションの選定・構築、事業の実行支援、プロジェクト全体の検証・改善に至るまで、顧客企業のDXをトータルに支援しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

NRI デジタル株式会社 DX 企画 鈴木 (求)

E-mail：act-sdgs@nri-digital.jp